

ロボカップジャパンオープン 2019 ながおか

1 開催概要

- (1) 日 時 8月16日(金)・17日(土)・18日(日) 概ね午前10時～午後4時
- (2) 会 場 アオーレ長岡 全館
- (3) 主 催 ロボカップジャパンオープン 2019 ながおか開催委員会
- (4) 出場者 全国を代表する大学、ものづくり企業など約60チーム、約500人が集結
- (5) 来場者 各日1万人を想定

2 開催内容

(1) ロボカップ競技

ラジコンのような人の操作によって動くロボットではなく、画像認識機能を持ち、自分で考えて動く自律移動型ロボットによる競技です。ロボットの技術開発と社会実装の促進を目的としています。

①ロボカップサッカー

2050年までに人間のW杯優勝チームに勝つという目標を掲げた、ロボットによるサッカー競技。

②ロボカップレスキュー

大規模災害を想定し、ロボットが自ら情報収集しながら、瓦礫や障害物を乗り越えて救助活動を行う競技。

③ロボカップ@ホーム

リビングルームやキッチンなどの家庭環境において、人間との日常生活に役立つ機能を競う競技。

④ロボカップ@ロジスティクス

工場のオートメーション化を想定した自律移動ロボットの競技。今回はエキシビジョンを実施。

(昨年度の世界大会の様子)



▲長岡高専 ジュニア・サッカーリーグ
世界大会 2017年優勝、2018年準優勝



▲Nexis-R (長岡技大) レスキューリーグ
世界大会 2017年8位、2018年3位

(2) 併催イベント

長岡が誇るものづくり産業のさらなる活性化のため、将来のものづくり人材の育成につながるように、子ども達がロボットに親しみ、出場者と地元企業らが交流を広げられるイベントを開催します。

①ロボカップジュニア・エキシビジョン

19歳以下が参加するジュニアリーグのエキシビジョン競技。 ※ロボカップは20歳以上が対象

②ものづくり・ロボット体験イベント

- ・ロボット工作・体験教室（小学1～3年生向け）
- ・ロボホンを利用したプログラミング教室（小学4～6年生）
- ・レゴ・マインドストームを利用したプログラミング教室（小学5～中学3年生）

③ロボット関連セミナー

一般から企業の方まで、幅広く聞いてもらえる複数のセミナーを企画。

④地元企業紹介ブース

長岡のものづくり技術・企業を情報発信し、出場者や来場者と交流を広げるためのブースを出展。特設ステージでのショートプレゼンも実施。

このほか、ロボットに関する展示や、地元グルメコーナー、地元観光案内などを設置。

②～④については、企画イベントを大募集しています。

3 大会の運営体制

